

様式第6号（第9条関係）

市長への手紙に対する回答No. 乙

受付日	R4年6月10日
件名	歩道について
担当部課等	名護市 建設部 維持課 道路維持係
ご意見要旨	<p>名護市意見書は名護市民の意見に誠実な対応がありいつも大変関心しております。</p> <p>さて、JAファーマーズから宮里団地に向かう歩道の舗装について回答をお願いします。</p> <p>現状、梅雨時期ということもあり泥濘、コケが状態化しております。さらにレンガ造りということもあってボコボコ（特に車の乗り上げしている点に多く）して歩行者の障害になると考えます。</p> <p>目地にはコケが自生しており雑草も多く転倒のリスクがあります。宮里公園の傾斜面から流れ出る赤土にも問題があるようで対策（一部カバーはされている）があるが不十分です。</p> <p>レンガ造りの歩道は金秀大宮市場に向かう歩道、名護市中央図書館周辺にも同様の症状があります。</p> <p>一体なぜアスファルト等での舗装ではなくレンガ造りにしたのか疑問です</p> <p>小学生の通学路であり一般の散歩コースであり、さらに宮里公園は地区の避難場所でもあり周辺住民には大変重要な歩道です。</p> <p>景観や環境も大事ですが怪我や事故等が発生するリスクを十分検討していただきたいと存じます。</p> <p>転落防止、歩行者の障害除去、事故リスクの低減について説明をお願いします。</p>
市の回答	<p>平素より、市行政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。現場を確認したところ、①両歩道のコケ等の発生・②歩道のレンガ浮き（インターロッキングブロック）・③宮里公園傾斜面を確認しました。</p> <p>①コケ等に関しては高圧洗浄機で清掃し除去。</p> <p>②歩道のレンガ浮きは、適宜修繕を行います。</p> <p>③傾斜面からの流出する赤土ですが、傾斜面より上部の方で赤土の面を確認しました。その赤土の面に防草シート等の処置を行います。</p> <p>④インターロッキング（レンガ造り）は景観に優れているだけでなく、アスファルト舗装と比較して水道管等の埋設工事に対応しやすい構造になっております。事故リスクの低減については、道路パトロール等で調査を行い不備な箇所は修繕を行っていきます。貴重なご意見ありがとうございました。</p>

令和4年 6月 22日
 名護市長 渡具知 武豊

